



TITLE:

會員動静

AUTHOR(S):

CITATION:

會員動静. 日本外科宝函 1938, 15(3): 480-481

ISSUE DATE:

1938-05-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/204930>

RIGHT:

雜 纂

京都外科集談會3月例會

昭和13年3月22日(火)午後7時ヨリ京大樂友會館ニ於テ開催、下記臨床例報告並ビニ特別講演アリ盛會デアツタ。

臨 床 例

兩側ニ發生セル乳癌ノ1例		三 好 爲 一
組織球性幹細胞白血病ノ1例及ビ其ノ血液學上ニ於ケル位置ニ就テ		金 將 星
追加、伊藤教授、鳥瀉教授、村上治朗		
連續埋沒皮膚縫合法ニ關スル2,3ノ考案		長 岡 浩
追加、近藤博士		
誤診ノ1例(慢性腸重積症)	講師 醫學博士	藤 浪 修 一
網狀組織内皮系トシテノ肝臓ト淋巴腺トノ相似性ニ就テ		鄭 準 膜

特 別 講 演

歐米ノ成形外科及ビ胸腔外科ノ見聞	講師 醫學博士	荒 木 千 里
------------------	---------	---------

京都外科集談會4月例會

昭和13年4月20日(水)午後6時ヨリ京大樂友會館ニ於テ開催、下記ノ臨床例報告アリ盛會デアツタ。

臨 床 例

直腸狹窄ノ1異型		吉 岡 忠 夫
惡性甲状腺腫ノ1例		横 田 清 雄
腰椎骨折ニ施サレタルバーレル氏「ギプス」繃帶ノ症例追加		岩 崎 桂 一
肉芽創面ノ治療ニ對スル特殊免疫元軟膏ノ效果		村 上 治 朗
故伊藤(隼三)先生追憶會映畫試寫		

會 員 動 靜

入 會

東京市芝區高輪南町30 高輪病院	高 橋 績 二
大阪市北區都島本通5丁目29	川 井 康 熙
大連市 大連醫院第二外科	岡 村 正
”	唐 澤 惟 信
”	高 橋 義 人

新外科教室員

石井 節行	今 村 勇	岩 切 彰	倉 彦 市	工 藤 清之助
佐々木 武也	菅 野 準	辰 巳 幹	中 江 實忠	中 村 道夫
中 山 剛	新 美 睦世	早 川 匡次	平 野 實	馬 目 一
水 川 求禮雄	宮 脇 濟	武 藤 勇哉	村 山 達美	山 道 定男
六 鹿 光彦	相 川 文夫	安 西 茂則	藤 野 敏行	石 橋 哲郎
大 谷 甫	黒 澤 俊祐	小 屋 經嘉	江 坂 廣文	堀 本 正
坂 口 照男	川 口 眞次	立 野 稔	足 利 直眞	

轉 居

東京市赤坂區 近衛歩兵第三聯隊醫務室

廣島縣豐田郡幸崎町

神戸市兵庫區松原通リ 電氣局共濟組合病院

名古屋市市民病院外科

朝鮮京城南門通リ セフランス醫學專門學校外科

東京市本郷區駒込蓬萊町18 第二初音館内

釜山府榮町2ノ31 濟生病院外科

神戸市湊東區楠町7丁目 日本赤十字社支部病院

福島縣郡山市 壽泉堂病院

名古屋市 醫科大學齋藤外科

滿洲國東寧陸軍病院外科

滿洲國滿鐵黑河醫院外科

松江市 日本赤十字社支部病院外科

和歌山市 日本赤十字社支部病院外科

福井市 日本赤十字社支部病院外科

兵庫縣朝來郡 生野鑛山病院

大阪市北區西扇町 北野病院外科

京阪沿線守口町 大阪女子醫專外科

京都帝國大學醫學部外科學教室

同

同

同

同

岐阜縣高山市 日本赤十字社支部病院外科

山 本 明 治

坂 田 寛

山 内 達 雄

森 下 哲 也

高 乗 幹

長 生 卓 治

郭 在 禧

渡 邊 傳 二

後 藤 巖

戸 田 博

三 谷 恒 夫

木 村 稔

山 田 憲 吾

辻 井 敏

三 好 爲 一

森 力

金 澤 紀 四 五 郎

吉 岡 忠 夫

苧 坂 直 彦

德 岡 俊 次

副 島 謙

上 原 孫 作

森 欣 一

松 本 元 勝